

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

安全の確保を最優先に、人々の想いを繋ぎ、より豊かな未来を築く

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオ経営

外航海運業、内航・近海海運業、不動産業の3事業を核として持続的成長を推進

3. マテリアリティの克服

事業への影響と社会への影響を基準とした重要課題の解決で社会的価値創造を実現

2. カーボンニュートラルへの挑戦

IINO VISION for 2030実現に向けた長期目標達成と共通価値創造を推進

4. サステナビリティ経営

飯野海運グループサステナビリティ基本方針に基づき中長期企業価値向上を達成

③ 対処すべき課題

① 安全確保の最優先化

- ・グループ全体での安全文化の醸成と徹底
- ・ステークホルダーとの対話強化

② 環境対応への適応

- ・カーボンニュートラル実現への技術・運用改善
- ・社会的要請への迅速な対応

③ マテリアリティ管理体制

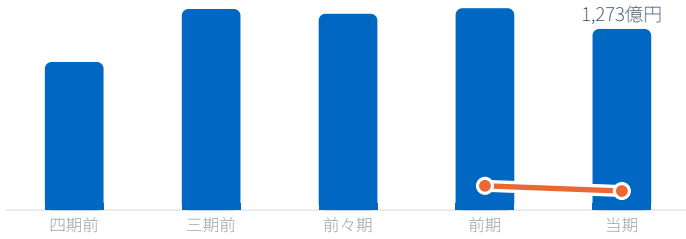
- ・PDCAサイクルに基づく定期的な見直しと評価
- ・外部環境変化への対応と進捗管理

面接で使えるポイント

- ・安全を最優先としながら原油・LNG・LPGなど基礎原料の輸送を世界規模で実施
- ・2023年4月開始の中期経営計画でカーボンニュートラル挑戦とポートフォリオ経営を両立
- ・IINO VISION for 2030に向けてマテリアリティ克服による社会的価値創造を推進

証券コード 9119

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,273億円営業利益率
10.6%財務健康度
47点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 62.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,285万円
海運業内 4位/11社平均年齢
38.6歳
海運業内 6位/11社平均勤続
13.2年
海運業内 7位/11社女性管理職
4.9%
海運業内 7位/8社男性育休
100.0%
海運業内 1位/6社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 飯野海運(株)【9119】：株主優待

